

教科	国語	学年	第3学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のもどまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
くまさんと ありさんの ごあいさつ	4	<p>○語のもどまりや言葉の響きなどに気を付けて音読することができる。</p> <p>○場面の様子や登場人物の行動など、内容の大体を捉えることができる。</p> <p>○場面の様子に着目して、登場人物の行動を具体的に想像することができる。</p>	<p>○語のもどまりや言葉の響きに気を付けて音読している。</p>	<p>○「読むこと」において、場面の様子や登場人物の行動など、内容の大体を捉えている。</p> <p>○「読むこと」において、場面の様子に着目して、登場人物の行動を具体的に想像し、表現している。</p>	<p>○進んで場面の様子や登場人物の行動を具体的に想像し、学習の見通しをもって分かったことや気付いたことを表現しようとしている。</p>

令和4年度 評価規準(例)

学校名: 江戸川区立〇〇小学校

教科	社会	学年	第3学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
学校のまわり	3	学校のまわりの様子について、地形や土地利用、交通の広がり、主な公共施設の場所と働き、古くから残る建造物の分布などに着目して、観察・調査したり地図などの資料で調べたりして、白地図などにまとめることで学校のまわりの様子を捉え、場所による違いを考え、表現することを通して、身近な地域の様子を理解できるようにするとともに、主体的に学習問題を解決しようとする。	<p>○身近な地域の地形や土地利用、交通の広がり、主な公共施設の場所と働き、古くから残る建造物の分布などについて観察・調査したり地図などの資料で調べたりして、必要な情報を集め、読み取り、身近な地域の様子を大まかに理解している。</p> <p>○調べたことを方位や主な地図記号を使い、白地図にまとめている。</p>	<p>○身近な地域の地形や土地利用、交通の広がり、主な公共施設の場所と働き、古くから残る建造物の分布などに着目して、問いを見だし、身近な地域の様子について考え、表現している。</p> <p>○場所ごとの様子を比較したり土地利用の様子や交通などを関連づけたりして考え、適切に表現している。</p>	<p>○身近な地域の様子について、予想や学習計画を立てたり、見直したりして、主体的に学習を追究し、解決しようとしている。</p>

教科	算数	学年	第3学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のもどまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1. 九九を見なおそう [かけ算]	8	○乗法に関して成り立つ性質やきまりなどの理解を深め、数学的表現を適切に活用して九九の範囲を超える計算の仕方を考える力を養うとともに、乗法の計算方法を数学的表現を用いて考えた過程を振り返り、そのよさに気づき今後の学習に活用しようとする態度を養う。	○乗数と積の関係や交換法則、分配法則などを理解し、九九の答えを求めることができる。 ○乗法に関して成り立つ性質やきまりを理解し、それらを活用して被乗数や乗数が0や10の乗法計算をしている。	○乗法に関して成り立つ性質やきまりに着目し、九九の範囲を超える乗法の計算方法を、図や式を用いて考え、表現している。	○既習事項を活用して計算を工夫しようとしている。 ○九九の範囲を超える乗法の計算方法について、式や図などを用いて考えた過程や結果を振り返り、数理的な処理のよさに気づき今後の生活や学習に活用しようとしている。

教科	生活	学年	第1学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
きれいにさいてね	4	植物を継続的に栽培する活動を通して、それらの育つ場所、変化や成長の様子に関心をもって働きかけ、それらは生命をもっていることや成長していることに気付くとともに、生活上必要な習慣や技能を身に付け、植物に親しみを持ち、大切にしようとするができるようにする。	○植物を継続的に栽培する活動を通して、植物は生命をもっていることや成長していることに気付くとともに、生活上必要な習慣や技能を身に付けている。	○植物を継続的に栽培する活動を通して、植物の育つ場所、変化や成長の様子に関心を持ち、分かったことをまとめ、表現している。	○植物を継続的に栽培する活動を通して、生き物への親しみを持ち、大切にしようとしている。

教科	理科	学年	第3学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
生き物をさがそう	3	身の回りの様々な生物を比較しながらその特徴を調べる活動を通して、生物の姿や生物と環境との関わりについての理解を図るとともに、差異点や共通点を基に問題を見いだす力や、生物を愛護する態度を育成することができるようにする。	○身の回りの生物のようすを、虫眼鏡などを正しく扱いながら調べ、分かりやすく記録している。 ○生物は、色、形、大きさなど、姿に違いがあることを理解している。	○身の回りの生物に進んで関わり、他者と関わりながら生物を見付けようとしている。 ○身の回りの生物について、そのようすや周辺の環境に着目して比較し、差異点や共通点をもとに考察し、自分の考えを表現している。	○身の回りの生物に進んで関わり、他者と関わりながら生物を見付けようとしている。

教科	音楽	学年	第3学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
くっぽんのうた みんなのうた 「春の小川」(共通教材)	3	<p>○曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付く。</p> <p>○呼吸や発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない歌い方で歌う技能を身に付ける。</p> <p>○旋律の流れやそのまとまりを聴き取り、それらの働きが生まれるよさを感じ取りながら、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。</p> <p>○歌詞や曲想を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組む。</p>	<p>○「春の小川」の曲想と、旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりを気付けている。</p> <p>○呼吸や発音の仕方に気を付けて、自分の声の特徴に気付くことを大切にしながら、自然で無理のない歌い方で「春の小川」を歌う技能を身に付けている。</p>	<p>○「春の小川」の旋律の流れやそのまとまりを聴き取り、それらの働きが生まれるよさを感じ取りながら、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。</p>	<p>○「春の小川」の歌詞や曲想を生かした表現に興味をもち、友達と歌声を合わせて歌う活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。</p>

教科	図画工作	学年	第3学年
----	------	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のもどまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
絵の具と水のハーモニー	8	<ul style="list-style-type: none"> ○筆の使い方や水の量を工夫しよう。 ○絵の具遊びから、描きたいことを考えよう。 ○絵の具で描くことをたのしもう。 	<ul style="list-style-type: none"> ○筆の動かし方や水の量を変えることによって、あらわれる形や色などの感じの変化を理解している。 ○水彩絵の具を使ってできる様々な形や色の感じ、動かし方による筆の跡の違いなど、いろいろな表し方を工夫している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○絵の具遊びで描いた形や色の感じをもとに、好きな形や色、描く心地よさから思いを広げて、表したい感じについて考えている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○水彩絵の具でいろいろな描き方を試し、描く心地よさを味わい、表すことを楽しもうとしている。

教科	体育	学年	第3学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
器械運動 マット運動	5	自分の力に合った技を身に付け、できる技の繰り返しや、組み合わせ技に挑戦する。	<p>○マット運動のいろいろな技の行い方を理解している。</p> <p>○自分の力に合った回転系(前転など)や巧技系(壁倒立など)の基本的な技ができる。</p> <p>○基本的な技を繰り返したり組み合わせたりしている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前転 ・後転 ・開脚後転 ・補助倒立ブリッジ ・側方倒立回転 ・壁倒立 ・壁登り倒立 ・頭倒立 	<p>○学習カード、掲示物などを用いて、自分の課題を見付けている。</p> <p>○技のできばえを振り返って、自分の課題を見付けている。</p> <p>○自分の課題を解決するために、自分の力に合った練習の場を選んでいる。</p> <p>○見付けたポイントや友達の技のできばえなど、課題解決のために考えたことを友達に伝えている。</p>	<p>○マット運動の基本的な技に進んで取り組もうとしている。</p> <p>○マットなどの器械・器具の正しい使い方や試技をする前の待ち方、技を観察するときなどのきまりを守り、誰とでも仲よく励まし合っている。</p> <p>○器械・器具の準備や片付けを、友達と一緒にしようとしている。</p> <p>○互いの動きを見合ったり補助をし合ったりして、技がうまくできたときの動き方や気付いたことなどを伝え合う際に、友達の考えを認めようとしている。</p> <p>○場の危険物を取り除いたり、器械・器具の安全を確かめたりするとともに、試技の開始前の安全を確かめようとしている。</p>

教科	家庭	学年	第5学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1. 私の生活、大発見	3	○家庭の仕事について、家族との協力などの視点から、課題をもち、基礎的・基本的な知識を身に付けるとともに、家族の一員として、家庭の仕事の計画を工夫することができる。	○家庭には、家庭生活を支える仕事があり、互いに協力し分担する必要があることを理解している。 ○家庭の仕事の中で自分のできる仕事に取り組む方法を理解している。	○家庭の仕事について課題を見つけ、その解決を目指し、知識を活用して家族との協力などの視点から、家庭の仕事の計画を考え、工夫している。	○家族の一員として、家庭の仕事を分担して取り組もうとしている。 ○家族との協力などの視点から、家庭の仕事をよりよく理解し、工夫しようとしている。

教科	外国語活動	学年	第3学年
----	-------	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のもよりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
Unit3 How many? 数えて遊ぼう	4	<ul style="list-style-type: none"> ○積極的に数を数えたり、尋ねたりする中で、言語や文化を体験的に理解する。 ○1～20の数の言い方や数の尋ね方に慣れ親しむ。 ○数の数え方について、外国語で聞いたり話したりしながら、自分の考えや気持ちを伝え合う。 ○主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ○外国語で数を数えたり尋ねたりする中で、コミュニケーションをとり、言語や文化を体験的に理解している。 ○数の数え方に慣れ親しんでいる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○数の数え方について、外国語で聞いたり話したりする活動を通して、自分の考えや気持ちを伝え合うことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○進んで外国語やその背景にある文化に対する理解を深めている。 ○主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。

教科	総合的な学習の時間	学年	第5学年
----	-----------	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
今、自分にできること ～地域との触れ合いの中で～	10	○探究的な活動を通して、ボランティア活動に対する理解を深め、主体的に問題を解決し、学習したことを今後の生き方に活かすことができる。	○ボランティア活動をする人や様々な立場の人の考え方や活動を理解している。	○自ら設定した課題に対し、よりよい解決方法を工夫している。	○交流会の準備やイベントの企画など、目的意識をもって活動しようとしている。
○○川探検隊！ 生き物がある川を大切にしてみよう らうための取組を進めよう	15	○川の生き物との関わりや生き物に関する調査活動、川の環境を守るための取組をしている人々と関わる探求的な学習を通して、生き物やそれを取り巻く環境、人々の関わり方について理解し、主体的に問題を解決し、学習したことを今後の暮らしに生かそうとする態度を育てる。	○川の環境や地域住民との関係性、川を守る取組について理解している。	○自ら設定した課題に対し、手段を選択しながら情報を収集し、適切にまとめ、報告会で表現している。	○自分のよさやできることに気付き、課題解決に向けて取り組もうとしている。

教科	特別活動	学年	第3・4学年
----	------	----	--------

学級活動

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
(1)学級や学校における生活づくりへの参画 ①学級(学校)をよりよくしよう ②学級の中での役割を決めよう ③異学年交流をしよう	20	理由を明確にして考えを伝えたり、自分と異なる意見も受け入れられたりしながら、集団としての目標や活動内容について合意形成を図り、実践できる。自分のよさを役割を自覚し、よく考えて行動するなど節度ある生活を送ることができる。	学級や学校の生活上の諸問題を話し合っ解決することや他者と協働して取り組むことの大切さを理解し、合意形成の手順や活動の方法を身に付けている。	学級や学校の生活をよりよくするための課題を見だし、解決するために話し合い、多様な意見を生かして合意形成を図り、協働して実践している。	生活上の諸問題の解決や、協働し実践する活動を通して身に付けたことを生かし、学級や学校における人間関係をよりよく形成し、他者と協働しながら日常生活の向上を図ろうとしている。
(2)日常生活や学習への適応と自己の成長及び健康安全 ①生活習慣・食習慣を見直そう ②友達のよさを見つけよう ③安全について考えよう	5		日常生活や学習への適応と自己の成長及び健康安全といった、自己の生活上の課題の改善に向けて取り組むことの意義を理解するとともに、そのために必要な知識や行動の仕方を身に付けている。	自己の生活上の課題に気がつき、多様な意見を基に、自ら解決方法を意思決定している。	自己の生活をよりよくするために、他者と協働して自己の生活上の課題の解決に向けて粘り強く取り組んだり、他者を尊重してよりよい人間関係を形成しようとしていたりしている。
(3)一人一人のキャリア形成と自己実現 ①目標を定めよう ②みんなと協力しよう ③学習の振り返りをしよう	10		働くことや学ぶことの意義を理解するとともに、自己のよさを生かしながら将来への見通しをもち、自己実現を図るために必要なことを理解し、行動の在り方を身に付けている。	自己の生活や学習の課題について考え、自己への理解を深め、よりよく生きるための課題を見だし、解決のために話し合っ意思決定し、自己のよさを生かしたり、他者と協力したりして、主体的に活動している。	現在及び将来にわたってよりよく生きるために、自分に合った目標を立て、自己のよさを生かし、他者と協働して目標の達成を目指しながら主体的に行動しようとしている。

児童会活動

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
みんなで協力して学校生活を充実させよう	8	異年齢の児童同士で協力し、学校生活の充実と向上を図るための諸問題の解決に向けて、計画を立て役割を分担し、協力して運営することに自主的、実践的に取り組むことができる。	児童会やその中に置かれる委員会などの異年齢集団により構成される自治的組織における活動の意義について理解するとともに、その活動のために必要なことを理解したり行動の仕方を身に付けたりしている。	児童会において、学校生活の充実と工場を図るための課題を見だし、解決するために話し合い、合意形成を図ったり、意思決定したり、人間関係をよりよく形成したりしている。	自治的な集団生活を通して身に付けたことを生かして協働し、よりよい学校生活をつくろうとしている。

クラブ活動

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
活動計画を立てて協力して活動を進めよう	10	異年齢の児童同士で協力し、共通の興味・関心を追求する集団活動の計画を立てて運営することに自主的、実践的に取り組むことができる。	同好の仲間で行う集団活動を通して興味・関心を追求することのよさや意義について理解するとともに、活動に必要なことを理解し活動の仕方を身に付けている。	共通の興味・関心を追求する活動を楽しむ豊かにするための課題を見だし、解決するために話し合い、合意形成を図ったり、意思決定したり、人間関係をよりよくしたりしている。	クラブ活動を通して身に付けたことを生かして、協力して目標を達成しようとして、現在や将来の生活に自分のよさや可能性を生かそうとしたりしている。

学校行事

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
よりよい行事をつくりあげよう	35	全校又は学年の児童で協力し、よりよい学校生活を築くための体験的な活動を通して、集団への所属間や連帯感を深め、公共の精神を養う。	全校又は学年などの児童で協力して取り組む各学校行事の意義について理解するとともに、各学校行事に必要なことを理解し、それぞれの学校行事のねらいや内容に即した行動の仕方や習慣を身に付けている。	学校行事を通して学校生活の充実を図り、人間関係をよりよく形成するための目標を設定したり課題を見いだしたりして、大きな集団による集団活動や	クラブ活動を通して身に付けたことを生かして、協力して目標を達成しようとして、現在や将来の生活に自分のよさや可能性を生かそうとしたりしている。

教科	読書科	学年	第3学年
----	-----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
やさいはかせになろう	3	<p>○読書を通して野菜に関する疑問をもち、問題解決に適した仕方で、意欲的に情報を収集することができる。</p> <p>○調べたことや自分の考えを、分かりやすくまとめ、表現することができる。</p>	<p>○資料の収集の仕方や記録の取り方を身に付けている。</p>	<p>○野菜に関する疑問を見付け、その解決に向けて情報を比較・分類している。</p> <p>○本で調べたことや自分の考えをレポートにまとめ、他者に伝えている。</p>	<p>○進んで本や資料を読み、調べ学習を行おうとしている。</p> <p>○身の回りの野菜についての疑問を解決しようと、主体的に学ぼうとしている。</p>